

誘致企業の撤退と 特別養護老人ホームの民営化

仙北市の誘致企業セキエレクトロニクスが、3月末で従業員の大半を解雇した。残るわずかの従業員で操業してきたが、これも時間の問題となっ



雇用場がまた一つ消える
セキエレクトロニクス

議会の議論も弱かった。

「田沢湖清眺苑」は今年度4月から民営化された。経営を任されたのは、西木町で「清流苑」を運営している県南ふくし会である。入所者のサービス評価も高く、経営も安定している会社である。

これまで清眺苑で長い間臨時職員として働いていた人達が、社員として採用された。臨時雇用者の採用が当初目的の一つだっただけに、10人の正社員化は大きい。清眺苑の正職員は人事異

動で、新しい職場で新業務にあたっている。

議会の議論に、「民営化や業務委託」に反対という意見もある。主な理由は公的な責任の問題である。

福祉について行政が全て責任をもつとすれば、相当な職員数が必要になる。今は国の緩和措置も進み、民間サービスが充てている。

今後必要なことは、介護労働者の処遇改善である。

佐藤宗善氏逝く



病氣療養中だったが1月13日秋田市の病院で死去。

旧西木村議を連続4期務め、議長1期。仙北市議2期目。仙北市高校統合問題調査特別委員会委員長。

会派紹介 創成会 (そうせいかい)

仙北市議会の中心的役割を担う

かつて、最強軍団といわれた田中派が、竹下派になった時「創成会」という会派に衣替えをした記憶があると思う。それを真似たのではなく

仙北市議会で、はじめて成立した会派ということ「創成」という文字を会派名にした。



を設立し、私たち創成会は構成員個々の資質向上に努め、仙北市議会の中心的役割を担うことを目標に会派活動に励むことを誓った。



石黒市政に対するスタンスは是々非々とし、市民の代表にふさわしい議員活動に心がけ、仙北市の発展をめざすことを目的としている。

私たちは議員個々の特色ある活動を重視して、レベルアップをはかることに心がけている。特に定例議会の前後は、議案

の検討会をし、質疑や議場における発言について意見交換をしている。議場で発言しなければ、議員になった意味がない。発言するには、勉強が必要である。会派で議論することで、会派としての意見にまとめ上げられる。



今、私たちは「議会が変われば、自治体は変わる」ことを強く意識して議会活動に取り組んでいる。

3月定例議会に、「議会改革推進会議設置」を呼びかけ、設立することになった。議会基本条例をつくるため、残された期間創成会はがんばる。



編集後記

世界的な景気悪化の波は、仙北市でも遅れることなくやってきている現状の中、仙北市における雇用対策は迅速に効力が発揮されることを切に望みます。定額給付金の給付についても、近隣市町村より対応が遅いのではないのかとの意見が出されるなど行政に対し早急な対応が求められております。

市内の三大名花が見ごろの終える頃にこの号が皆様に届くと思います。今定例会に於けるありのままをお伝えします。ご愛読よろしくお願いいたします。

